# KARUKURA

いつかの暮らしを、いまの部屋に。




# めぐる家具と、暮らす。

この一冊は、KARUKURA の作品集である。
実際に作った部屋と、これから作れる部屋。その両方を収めた。

どの部屋も、住む人をひとり思い描くことから始めている。
その人の朝と夜に合わせて、家具を選び、配置を決め、
灯りを整える。

家具は持たなくていい。暮らしの節目には、部屋ごと替えられる。
使い込まれた家具は、次の部屋で、また誰かの暮らしを支える。

ここに並ぶのは、間取りや設備の話ではなく、暮らしの提案である。

KARUKURA COLLECTION

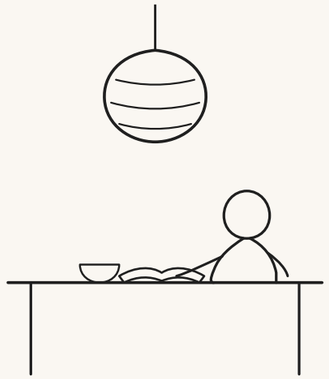
# 手が届く、つくれない部屋。

部屋より先に、住む人をひとり思い描く。
左のページに人、右のページに部屋。
(A)は実際に作った部屋、(P)はこれから作れる部屋。


| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 01 | A1 | 留学生(1R 25.0㎡) | 和紙のあかりの下で、日本を、学ぶ。 | 04 |
| 02 | P1 | 新社会人(1K 25.57㎡) | 入社式の朝、部屋はもう整っていた。 | 06 |
| 03 | P1 | 新社会人(1R 20.03㎡) | ベッドを整えて、今日を始める。 | 08 |
| 04 | P2 | 第二新卒・転職期(1LDK 25.39㎡) | 朝のコーヒーの場所を、先に決める。 | 10 |
| 05 | P5 | 学生(1K 25.8㎡) | 机と灯り。学びの席は先に決まっている。 | 12 |
| 06 | A3 | 転勤者(1DK 25.2㎡) | デスクが、食卓にもなる25㎡。 | 14 |
| 07 | P4 | DINKS(2LDK 47.53㎡) | そろわない夕食も、同じ食卓で。 | 16 |
| 08 | P8 | 同じ部屋を、二つの案で(1R 15.38㎡) | 同じ部屋、ちがう夜。 | 18 |
| 09 | P6 | 二拠点・中期滞在(3LDK 112㎡) | 梁はそのまま、灯りだけ今日のものに。 | 20 |
| 10 | P7 | シニアの住み替え(2LDK 55.73㎡) | 窓辺の椅子から、二度目の暮らし。 | 22 |
| 11 | P3 | 外国人プロフェッショナル(コンクリート) | 「これはどこで？」と聞かれる部屋。 | 24 |
| 12 | P3 | 外国人プロフェッショナル(和室) | 低い座に移ると、仕事の音が遠くなる。 | 26 |
| 13 | A2 | 留学生(1LDK 36.54㎡) | 畳のない部屋に、坐布団を敷いてみる。 | 28 |

KARUKURA COLLECTION

# A1



## 留学生。日本文化の入口に立つ人。

まんがと、ごはんと、伝統文化。
好きが高じて、海を渡ってきた。
慣れない街でも、机に向かう夜は悪くない。
和紙のあかりの下には、辞書と、
今日おぼえたばかりの言葉がある。

① 学業への集中・生産性

机と灯りを学びの定位置として、窓側に固定。寝食のエリアと分けることで、部屋の中に「勉強の席」が生まれる。

② 日々の回復

灯りと寝床のしつらえで、慣れない土地の緊張をほどく時間をつくる。

③ 日本らしさの体験

器・和紙のあかりを、飾りではなく日常づかいの道具として部屋に置く。





## 和紙のあかりの下で、日本を、学ぶ。

主役は和紙照明。
学びの定位置を窓側に置き、寝食と分ける。
灯りの下で辞書を開く場面が、この部屋の核になる。

DATA

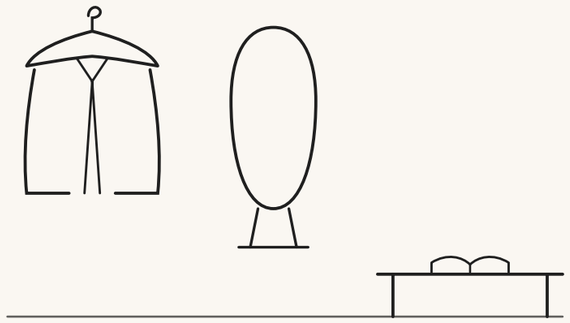
1R 25.0㎡
都内賃貸マンション



# P1

## 新社会人。暮らしを初めて立ち上げる人。

引越しと入社準備は、いつも同時にやってくる。
家具を選ぶ余裕は、なかったはずなのに。
ハンガーからスーツを取れば、身支度が始まる。
初めての部屋は、もう暮らしの形をしている。



① 初日から整う

入社日に、生活が立ち上がった状態で引き渡す。

② 平日に回復できる

寝る場所と食べる場所を分け、夜は灯りを落として一日を締めくくる。

③ 週末が自分に返ってくる

家具に使うはずだった時間とお金を、街と自分のために使う。



## 入社式の朝、部屋はもう整っていた。

主役は身支度の動線。
鏡とハンガーを壁の一列に並べ、朝の支度を迷わせない。
寝る場所と過ごす場所は分ける。

DATA

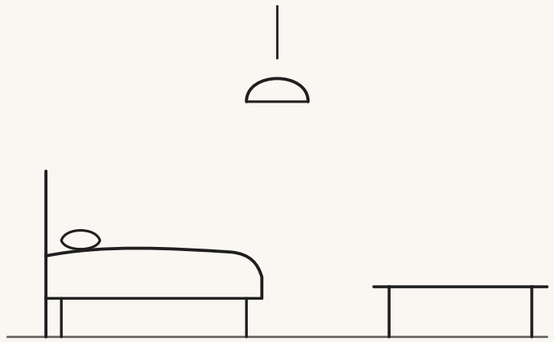
1K 25.57㎡(標準形)
都内賃貸マンション



# P1

## 新社会人。最小の構成で、整いを作る人。

持ってきたものは、少しだけ。
ベッドも、低い机も、一人掛けの椅子も、この部屋に用意されていた。
夜はクッションで床に近く過ごし、朝はベッドを整えてから出かける。
小さな部屋の整いが、新しい毎日の土台になる。



① 初日から整う

最小構成でも、食事・くつろぎ・眠りの
定位置がある。

② 平日に回復できる

兼用でも、寝る場所は分ける。
オンとオフが切り替わり、
疲れがその日のうちにとれる。

③ 週末が自分に返ってくる

小さい分、家賃も初期費用も軽くなる。
浮いたお金と時間を、週末の楽しみに
回せる。





## ベッドを整えて、
## 今日を始める。

主役は整えやすさ。
家具はベッド・低い机・一人掛けの三つに絞り、定位置を決める。
朝の整えは、一分で足りる。

DATA

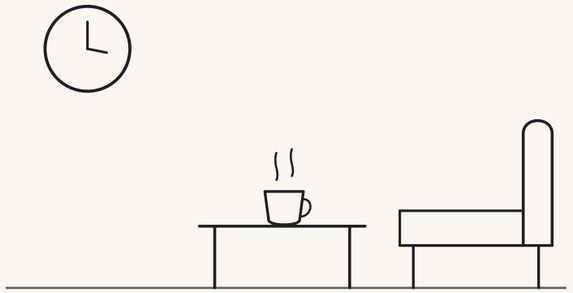
1R 20.03㎡(最小構成)
都内賃貸マンション



# P2

## 第二新卒。暮らしを仕切り直す人。

前の部屋から、運んだ家具はひとつもない。
転職初日の朝、新しい部屋で、新しいシャツに袖を通す。
テーブルのカップから、湯気が立つ。前の暮らしは、ここにはない。



① 暮らしごと替えられる

家具を持たないから、住み替えで人生を切り替えられる。

② 新しい習慣が始まる部屋

朝の一杯・灯り・動線を、先に用意しておく。

③ 手放す痛みがない

前の暮らしの家具を引きずらない。





## 朝のコーヒーの場所を、先に決める。

主役は新しい習慣の定位置。
朝のコーヒーの場所と、夜の灯りの場所を先に決め、
前の暮らしの家具は運び込まない。

DATA

1LDK 25.39㎡
都内賃貸マンション





01 / 03　集める　*Sourcing*

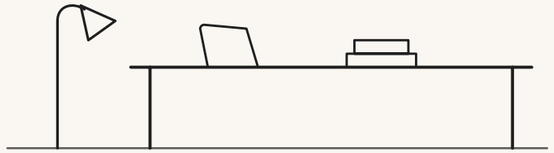
時を経たものは、やさしい。

だから、時を経た家具を選ぶ。

# P5

## 学生。生活のすべてを、初めて自分で回す人。

親元を離れて、初めてのひとり暮らし。段ボールを開けるより先に、
机と灯りが待っていた。課題を広げれば、そこが学びの席になる。
この部屋の主は、もう自分だ。友達が来た日は、少し得意になれる。



① 学びの定位置がある

机・灯り・収納が、課題と試験に向かう配置になっている。

② 暮らしを自分で回せる

自炊・洗濯・片づけが続く、動線と道具。

③ 親も安心の立ち上げ

入学に間に合う。買い揃えの失敗がない。卒業時は返すだけ。



## 机と灯り。学びの席は先に決まっている。

主役は勉強机。灯りと収納をセットにした学びの定位置を最初に固定し、ベッド・机・台所を最短動線で結ぶ。

DATA

1K 25.8㎡
都内賃貸マンション

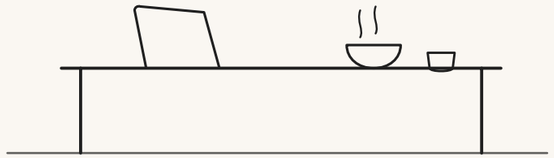


KARUKURA COLLECTION

# A3

## 転勤者。仮住まいにしない人。

何度目かの引越しは、早く、確実に。
日曜の夜、赴任先の部屋に戻って灯りをつける。
朝はコーヒー、夜は夕食。一枚の天板が、暮らしの軸になる。
仮住まいではない、自分の部屋が待っている。



① 赴任初日から回る

着任日に、生活が立ち上がっている状態で引き渡す。

② 仮住まいに見えない部屋

灯りと素材で、部屋の顔を作る。

③ 任期が明けても身軽

返すだけで撤収できる。次の赴任地へも身軽なまま。





## デスクが、食卓にもなる25㎡。

主役は一枚の天板。
デスクと食卓を兼ね、壁に寄せて暮らしの軸にする。
黄色い椅子と一本の灯りが、座る理由をつくる。

DATA

1DK 25.2㎡
都内賃貸マンション

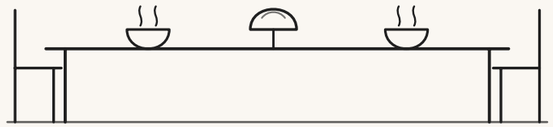


KARUKURA COLLECTION

# P4

## DINKS。体験に重きを置く二人。

帰る時間は、たいてい別々。先に帰ったほうが、食卓を整えて待つ。
遅い夕食を並べたら、そこからが二人の時間。
休みの朝も、この食卓が暮らしの真ん中にある。



① 二つの仕事がぶつからない

同時会議の視線と音をずらす配置の設計。

② 二人の時間に戻れる

仕事の道具が視界から消える、くつろぎの場をつくる。

③ 体験に身を軽く

浮いた時間とお金を、二人の体験へ。





## そろわない夕食も、同じ食卓で。

主役は食卓。
夕食も休日の朝食も受け止める一枚を、
暮らしの真ん中に据える。仕事の道具は、視界の外の収納へ。

DATA

2LDK 47.53㎡
都内賃貸マンション





02 / 03　仕立てる　*Styling*

初日の驚きより、百日目の心地よさ。

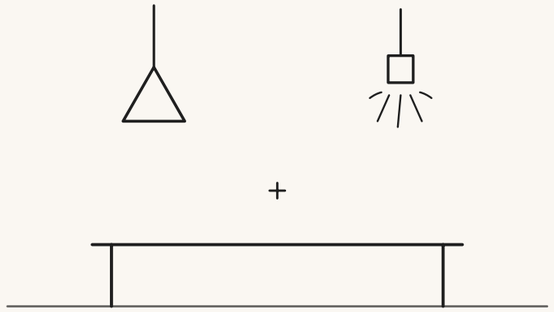
色も、素材も、動線も、毎日の側から選ぶ。

KARUKURA COLLECTION

# P8

## 実証。同じ部屋で、編集の力を見せる。

ベッドも、机も、動かさない。
差し替えるのは、照明と、小物と、ファブリックだけ。
それだけで部屋は、別の夜の顔になる。
この対比そのものが、テーマになる。



① 固定するもの

家具の骨格＝ベッド・机。
二つの案で一切動かさない。

② 差し替えるもの

照明・小物・ファブリック。三つだけで
別の部屋に見せる。

③ 見せ方

同じ構図の写真で、二つの案を一枚
に対比する。







# 同じ部屋、
# ちがう夜。

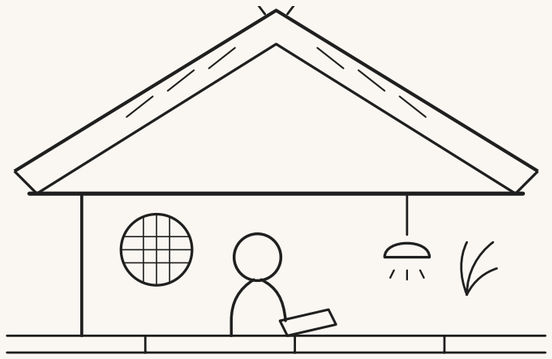
家具の骨格は動かさず、同じ構図で二案を対比する。
照明・小物・ファブリックの差し替えで、夜の色まで変わる。

DATA

1R 15.38㎡(2案並記)
都内賃貸マンション



# P6



## 二拠点・中期滞在。二つ目の暮らしを立ち上げる人。

都市にない時間が、ここには流れている。
梁も、土間も、縁側も、そのまま。
足したのは、灯りと回線と椅子だけ。
縁側の会議を終えて、灯りをともせば、
古い家の夜が、今日の夜になる。

① 古民家で仕事が回る

机・灯り・回線まわりを現代基準で設計する。

② 趣はそのまま不便は解消

梁・土間を活かし、設備は現代基準にする。

③ 使う分だけの家

滞在に合わせて、
家具を入れ替え・返却できる。



## 梁はそのまま、
## 灯りだけ今日のものに。

主役は今日の灯り。梁と土間はそのまま活かし、机と椅子と回線だけを現代基準で足す。夜は灯りひとつで、古い家の顔が変わる。

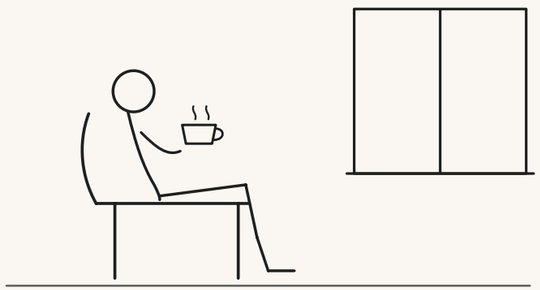
DATA

3LDK 112㎡(古民家)
都内近郊の一軒家



KARUKURA COLLECTION

# P7



## シニアの住み替え。減らして、続ける人。

長年のモノを整理して、身軽に暮らす。
それでも、使い慣れた温かさは残したい。
引越しの朝、手放した箪笥の代わりに、
誰かが使い込んだ椅子が届く。
窓辺の定位置から、二度目の暮らしが始まる。

① 減らしても味気なくならない

来歴のある家具が、温度をつくる。

② 体に無理がない設計

動線・座面の高さ・夜の灯りを整える。

③ 持たない安心

次の住み替えも、身軽なまま。





## 窓辺の椅子から、二度目の暮らし。

主役は窓辺の椅子。
お茶や読書など長年の習慣の定位置を最初に決め、
来歴のある家具で温度を足す。

DATA

2LDK 55.73㎡
都内賃貸マンション





03 / 03　編む　*Editing*

間取りは事実。暮らしは物語。

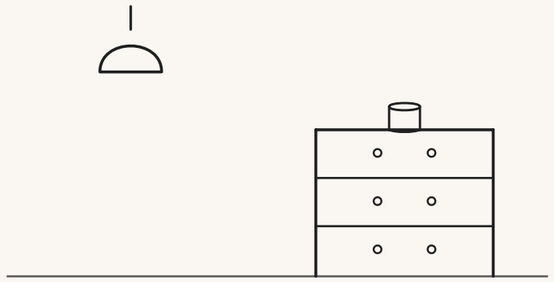
その物語を、伝わるかたちに編む。

KARUKURA COLLECTION

# P3

## 外国人プロフェッショナル。目利きになった人。

量産の和風には、もう飽きている。求めるのは体験ではなく、日常の質。
金曜の夜、同僚を招く。
桐の箪笥と抹茶の碗に「これはどこで？」と聞かれるのが、
少しうれしい。



① 仕事と暮らしが分かれる

一室を、仕事の席と
くつろぎの席に分ける。
会議の背景まで設計する。

② 本物の和が日常になる

職人の家具・道具を、日常使いに置く。

③ 帰任の日も身軽なまま

買わずに、本物と暮らせる。



## 「これはどこで？」と聞かれる部屋。

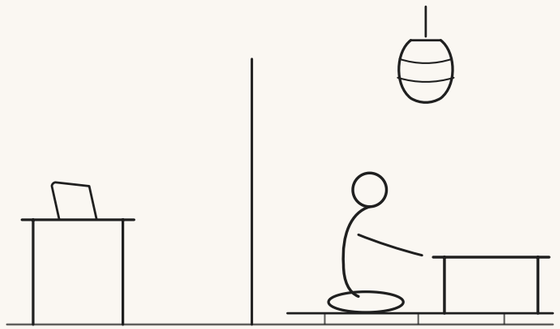
主役は職人の家具と道具。
飾り棚ではなく使う場所に置き、
コンクリートの素地を背景に陰影で質感を立てる。

DATA

1R 40.65㎡（コンクリート打ちっぱなし）
都内賃貸マンション



# P3



## 外国人プロフェッショナル。畳と仕事が共存する人。

仕事は、畳の縁で終わりにする。
机は洋室に、低い座は畳の間に。
早朝の時差会議を終えて、
畳に素足で立つ。
仕事の音は、ここには届かない。

① 仕事と暮らしが分かれる

境界は畳の縁。仕事は洋室側に集約する。

② 本物の和が日常になる

素足と低い座を、日常の姿勢に。

③ 帰任の日も身軽なまま

買わずに、本物と暮らせる。



## 低い座に移ると、仕事の音が遠くなる。

畳の間は仕事を持ち込まない領域と定め、
机は隣の洋室側に集約する。畳側は低い灯りに変えて境界を作る。

DATA

2LDK 58.9㎡(和室ベース)
都内賃貸マンション

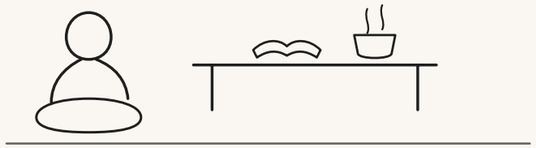


KARUKURA COLLECTION

# A2

## 留学生。坐る文化を体験する人。

畳のない洋室に、坐布団を敷いてみる。
低いテーブルと、床に近い暮らし。
坐って課題をひらけば、
そこが低い姿勢の、学びの定位置になる。
一日の緊張は、床の近さがほどいてくれる。



① 学業への集中・生産性

坐布団に座って課題をする。
低い姿勢の、学びの定位置。

② 日々の回復

床に近い暮らしで、一日の緊張が
ほどける。

③ 日本らしさの体験

畳のない洋室で、坐の暮らしを
体験できる。






## 畳のない部屋に、
## 坐布団を敷いてみる。

主役は坐布団とローテーブル。広さを活かして坐の領域と机の領域を分け、素足で過ごせる床まわりを整える。

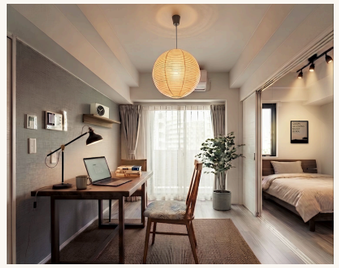
DATA

1LDK 36.54㎡
都内賃貸マンション



ROOM INDEX

# もう一度、見たい部屋へ。



留学生 04 page



新社会人 06 page



新社会人・最小 08 page



第二新卒・転職期 10 page



学生 12 page



転勤者 14 page



DINKS 16 page



同じ部屋・二案 18 page



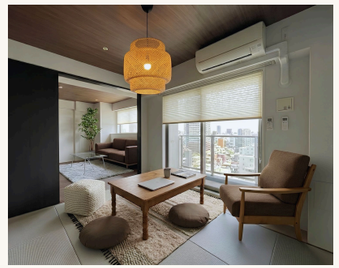
二拠点・中期滞在 20 page



シニアの住み替え 22 page



外国人プロフェッショナル 24 page



外国人プロフェッショナル・和室 26 page



留学生・坐 28 page




# まだ作っていない部屋が、
# いちばん多い。

あなたの物件の一室が、次の一枚になるかもしれない。



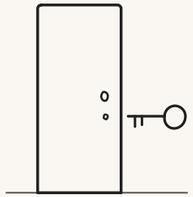
KARUKURA COLLECTION 2026

いつかの暮らしを、いまの部屋に。

発行｜Strategic Insights, Inc.

企画・編集・制作｜Make A-, Inc.

お問い合わせ｜https://www.sii-japan.co.jp/#contact



次の扉を、一緒に。

*Let's open the next door.*